

よみがえれ！帯解駅

～JR 帯解駅舎保存・活用計画の概要をお知らせします～

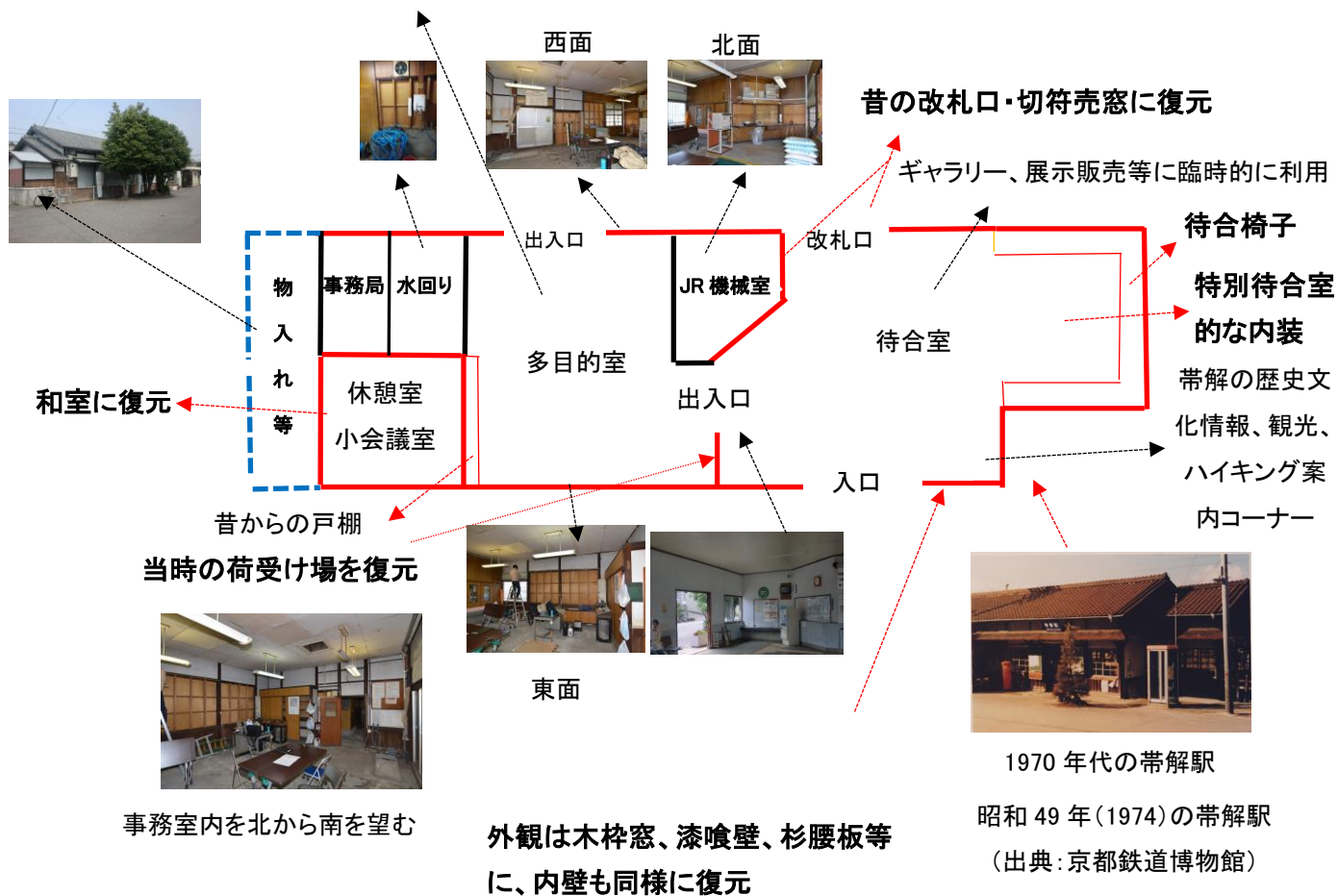
「JR 帯解駅舎保存・活用プロジェクト便り3月号」をお届けしてから半年が経過しました。いかがお過ごしでしょうか。

JR 帯解駅舎保存・活用計画、本来であれば4月にまとめ上げ、その成果を「帯解駅舎保存・活用フォーラム」(仮称)の開催を通じて皆さんに報告する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けまして7月末のまとめとなりました。フォーラムの開催は来年に予定していますが、先行して計画で提案しています駅舎の保存・活用の担い手となる「帯解駅舎保存・活用の会」を8月29日に設立しました。本便り第1号では、JR 帯解駅舎保存・活用計画の概要を紹介します。

帯解駅舎の保存について

- ◆帯解駅舎を大正末・昭和初期の駅舎に保存・復元して、駅舎ミュージアムとしてよみがえらせます。
- ◆地域の皆さんが利用しやすい駅舎に整備します。

サロン、コンサート、落語、ギャラリー、各種プロジェクトの会議、子どもワークショップ、展示販売等に利用



*太字の説明箇所が保存・修復部分です。点線は改築部分です。

*耐震補強とバリアフリー化を行います。

*空間利用及び駅舎オープンの時期については奈良市との調整が必要です。

新しい帯解駅舎の活用について

◆新しい駅舎を地域ぐるみで利用し、帯解地域の活性化拠点に育て上げていきます。

◆帯解駅舎保存・活用の会が管理運営を担います。

<地域住民の交流の場>

- ◆地域住民の出会い・ふれあい・語らいのサロン
- ◆まちづくりなど、話し合いの会議室
- ◆絵画、写真、工芸などの展示ギャラリー
- ◆ミニコンサートなどのイベント会場

<地域学習の場>

- ◆帯解の歴史・文化の学習、研究の拠点
- ◆子どもたちの地域学習、研究の拠点

<来訪者との交流の場>

- ◆帯解・精華地域などの観光案内拠点
- ◆帯解寺、円照寺などの寺社、町並み、
広大寺池散策、山の辺の道などのハイキングの起点

<特産品のPR・販売の場>

- ◆帯解の農産品、特産品などのPR・販売拠点
- ◆農産品、特産品などの「市」のスペース

地域の皆さんと共に楽しい・魅力的な場づくりをめざします!



帯解駅舎保存・活用の会について

●目的 JR 帯解駅舎の保存・活用をおこない、もって帯解地域の活性化及びまちづくりに貢献する。

●設立 2020年8月29日

●代表 木原 勝彬

●活動内容

- ◆駅舎の保存・活用の具現化に向けた奈良市等との協議及び調整活動
- ◆駅舎等を活用した駅舎の保存・活用に結び付く活動
- ◆駅舎の管理運営に関わる活動
- ◆その他、本会の目的を達成するための活動

●会員の種類

- ◆正会員 趣旨や目的に賛同して、会費を支払い、活動に参加する個人。年度会費：3,000円
- ◆賛助会員 趣旨や目的に賛同して、会費を支払い、活動を支援する個人及び団体。

年度会費：個人：10,000円 団体：105,000円

帯解駅ゆかりの資料



明治41年(1908)11月12日、明治天皇、陸軍大演習総監のため帯解駅下車、駅南の関係者(『特別大演習写真帖』(明治42年、国会図書館デジタルコレクション)とその記録『幸啓録』(明治41年、宮内庁宮内公文書館蔵)

※お問い合わせ、ご意見、入会の申し込みなどにつきましては下記までお願いします。

帯解駅舎保存・活用の会 事務局 〒630-8444 奈良市今市町 804 木原勝彬
TEL/FAX:0742-61-8859 携帯:090-6673-3452 Email: ma34vd35ml@kcn.jp